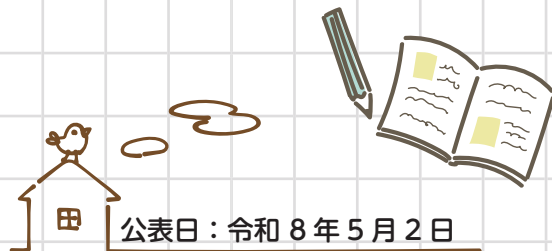


令和7年度

COMPASS JUMP ! 事業所における自己評価総括表(公表)



公表日：令和8年5月2日

○事業所名	COMPASS JUMP!		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日		～ 令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日		～ 令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 9月 10日		～ 令和7年 10月 11日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 18日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができる。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなど社内ですべて定期的な勉強会を実施している。	引き続き事業所間のつながりを大切にし、勉強会や情報の共有・交換などをおこない職員の更なるスキルアップを目指す。
2	事業所内に保育士、作業療法士など有資格者が専従で在籍しているため、多職種(事業所に所属している専門職員等)の視点から助言や支援をおこなっております。	多職種の職員と情報共有をおこない、支援会議を開催できる体制を整えております。	専門知識を取り入れたアドバイスや助言をおこない、支援に努めてまいります。
3	職員一人ひとりが児童と真剣に向き合い、1回の療育時間を大切にしております。	療育時間だけでなく、児童の滞在時間全体を意識し、様子を見守ったり、積極的に声をかけることで信頼関係の構築に努めております。	今後も児童一人ひとりとの関係づくりを意識し、得意なこと・苦手なことを把握しながら、意欲を高められるような声かけをおこなってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	経験が不足している点が課題となっております。	知識を深めるために、研修会や事業所見学などの機会を設けるよう取り組んでおります。	地域の関係機関や事業所などとの情報共有を今後さらに図ってまいります。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われておりません。	育児のご相談を受けながらご家庭で取り組んでいただける対応法などを送迎時や事業所お迎え時にお話するようしておりますが、研修会などについては機会の機会を設けることができておりません。	育児のご相談などお話しする際には難しい専門用語ではなくなじみのある言葉を使用して構えずに取りくんでいただけるよう配慮をしております。研修会などについては今後は保護者様のご意向を伺いながら機会を検討してまいります。
3	保護者同士で交流する機会を設けたり、きょうだい同士で交流する機会を設けることができておりません。	個人情報の管理の難しさなどもあり、父母の会・保護者の開催は現在実施できておらず、兄弟同士での交流会の機会も持つことができておりません。	今後は保護者様やご兄弟などご家族が参加できる行事や父母の会の開催について検討してまいります。

